

1 相談件数の同期比較

区分	前年度	今年度	対前年同期比
相談件数	667	653	97.9%
無言電話	167	93	55.7%
計	834	746	89.4%

2 相談の形態

	11月末現在	12～3月	3月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
相談	431	222	653	87.5%	97.9%
電話	397	208	605	81.1%	98.5%
メール・手紙	33	13	46	6.2%	86.8%
面接調査	1	1	2	0.3%	—
無言電話	54	39	93	12.5%	55.7%
計	485	261	746	100.0%	89.4%

3 連携等の件数

区分	相談件数	割合
関係機関連絡	22	3.4%
通告	15	2.3%
関係機関紹介	39	6.0%
助言	432	66.2%
その他	145	22.2%
計	653	100.0%

【関係機関連絡・通告の内訳】

児童相談所	12件
県教育委員会	3件
市町村	19件
その他	3件

4 月別相談件数

相談月	相談件数	割合	対前年度比
4月	44	6.7%	112.8%
5月	35	5.4%	89.7%
6月	38	5.8%	36.9%
7月	43	6.6%	48.3%
8月	27	4.1%	37.5%
9月	78	11.9%	136.8%
10月	111	17.0%	213.5%
11月	55	8.4%	131.0%
12月	63	9.6%	134.0%
1月	53	8.1%	115.2%
2月	50	7.7%	113.6%
3月	56	8.6%	151.4%
計	653	100.0%	97.9%

5 相談者（子ども）の男女別

性別	相談件数	割合
男	75	39.1%
女	99	51.6%
不明	18	9.4%
計	192	100.0%

## 6 相談の状況

### (1) 主訴別（全体）

区分	11月末現在	12～3月	3月末現在	割合	対前年同期比
いじめ	23	9	32	4.9%	58.2%
体罰	1	3	4	0.6%	36.4%
虐待	20	7	27	4.1%	61.4%
不登校	29	11	40	6.1%	142.9%
学校関係	68	44	112	17.2%	130.2%
交友関係	47	20	67	10.3%	100.0%
思春期	91	26	117	17.9%	84.8%
家族	36	28	64	9.8%	173.0%
メディア関連	5	4	9	1.4%	69.2%
その他	87	54	141	21.6%	106.0%
子育て	24	16	40	6.1%	72.7%
計	431	222	653	100.0%	97.9%

昨年度同時期と比較し、不登校、学校関係、家族等が増加。

### (2) 主訴別（子どものみ）

区分	11月末現在	12～3月	3月末現在	割合	対前年同期比
いじめ	9	5	14	7.3%	42.4%
体罰	0	0	0	0.0%	0.0%
虐待	5	3	8	4.2%	38.1%
不登校	3	0	3	1.6%	60.0%
学校関係	8	2	10	5.2%	31.3%
交友関係	38	15	53	27.6%	93.0%
思春期	41	15	56	29.2%	66.7%
家族	11	8	19	9.9%	73.1%
メディア関連	1	0	1	0.5%	14.3%
その他	22	6	28	14.6%	52.8%
計	138	54	192	100.0%	59.4%

子どもからの相談が減少。LINE等による相談窓口の充実が背景にあると考えられる。

### (3) 相談者別

区分	11月末現在	12～3月	3月末現在	割合	対前年同期比
子ども本人	138	54	192	29.4%	59.4%
家族	243	120	363	55.6%	137.5%
関係者等	50	48	98	15.0%	122.5%
計	431	222	653	100.0%	97.9%

家族等からの相談が増加。子どもの持っていた周知カードを見て架電したという家族もいた。

## 7 相談対象者（子ども）の状況

区分	11月末現在	12～3月	3月末現在	割合	対前年同期比
幼児	0	0	0	0.0%	—
小学校低学年	26	11	37	19.3%	112.1%
小学校高学年	26	8	34	17.7%	57.6%
中学生	30	14	44	22.9%	58.7%
高校生	31	13	44	22.9%	63.8%
その他・不明	25	8	33	17.2%	37.9%
計	138	54	192	100.0%	59.4%

小学校低学年からの相談が増加しており、カード配布の効果と考えられる。